

第13回 在宅認知症患者対策ケアネットワーク テーマ『認知症を早期発見して地域でどう支えるか』

日時：2016年 **2月20日** (土) **14:00～16:00**

場所：東京医科大学病院 新教育研究棟 3F 大教室

東京都新宿区西新宿6-7-1 TEL 03-3342-6111(代表)

プログラム 総合司会：東京医科大学病院総合支援センター **藤平 輝明** 様

開会挨拶 14:00 新宿区医師会 会長 **木島 富士雄** 先生

第一部 14:00～15:05 司会：東京医科大学病院総合支援センター **藤平 輝明** 様

1. 新宿区における認知症の施策について

新宿区高齢者福祉課高齢者支援係 **狩野 千草** 様

2. かかりつけ医における認知症診療 – 早期発見と連携を中心として –

新宿区医師会 村橋医院 **村橋 眞** 先生

3. 早期発見のできること – 本人の思いを家族に伝える意義 –

中野区医師会 あしかりクリニック **芦刈 伊世子** 先生

4. 杉並区における地域ケア会議について

杉並区医師会 窪田クリニック **窪田 茂比古** 先生

5. 地域における認知症の初期対応の実際 – 暮らしの保健室の活動から –

株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 暮らしの保健室 **杉本 弥生** 様

6. 認知症疾患医療センターの役割

東京医科大学病院高齢診療科 **櫻井 博文** 先生

休憩 10分

第二部 15:15～16:00 司会：フジモト新宿クリニック **藤本 進** 様

パネルディスカッション：フロアからの質問受付

パネリスト：第一部で講演された6名

新宿区担当者 様 **村橋 眞** 先生 **芦刈 伊世子** 先生

窪田 茂比古 先生 **杉本 弥生** 様 **櫻井 博文** 先生

閉会挨拶 16:00 東京医科大学病院高齢診療科 主任教授 **羽生 春夫** 先生

*日本医師会生涯教育制度カリキュラムコード 14 医療と福祉の連携 29 認知能の障害の単位を取得できます。

*お問い合わせ先：在宅認知症患者対策ケアネットワーク事務局 **藤平 輝明**

東京医科大学病院総合相談支援センター：03-3342-6111 (内線 2127)

共催 東京医科大学病院高齢診療科 / 東京医科大学病院総合相談・支援センター

新宿区医師会 / 中野区医師会 / 杉並区医師会 / エーザイ株式会社

FAX返信用

(案)第13回 在宅認知症患者対策ケアネットワーク
参加申し込み・
パネルディスカッション質問用紙

入場
無料

FAX番号 **03-3342-6203**

「在宅認知症患者対策ケアネットワーク」事務局 行き

代表者氏名：_____

ご参加予定人数：_____名

ご所属：_____

ご住所：_____

電話番号：_____

FAX番号：_____

●パネルディスカッションへの質問事項

本会の開催に先立ち、みなさまからのご意見、ご質問を広く受け付けます。

テーマ『認知症を早期発見して地域でどう支えるか』

例) 認知症に関するご質問、介護に関してのご質問(何でもご自由にご記入ください)

.....
